

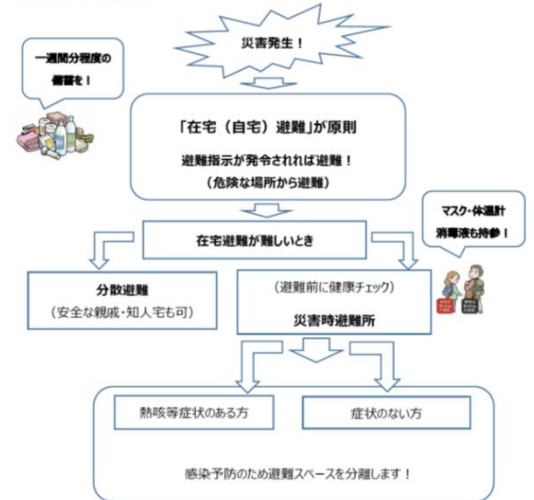
地震の際の避難の流れ

◆地震によって、津波の可能性があるかどうかで避難先がかわります

地震発生後、まずは自身の身の安全を守ってください。
次に家族や隣近所の安否を確認し、テレビ・ラジオ・大阪市防災アプリ・おおさか防災ネットのメールなどで**津波の可能性**があるのかを確認してください。

火災の消火や救助が必要な場合は協力し、自宅が倒壊等で住めない場合は災害時避難所へ避難しましょう。

災害が起きた場合は・・・



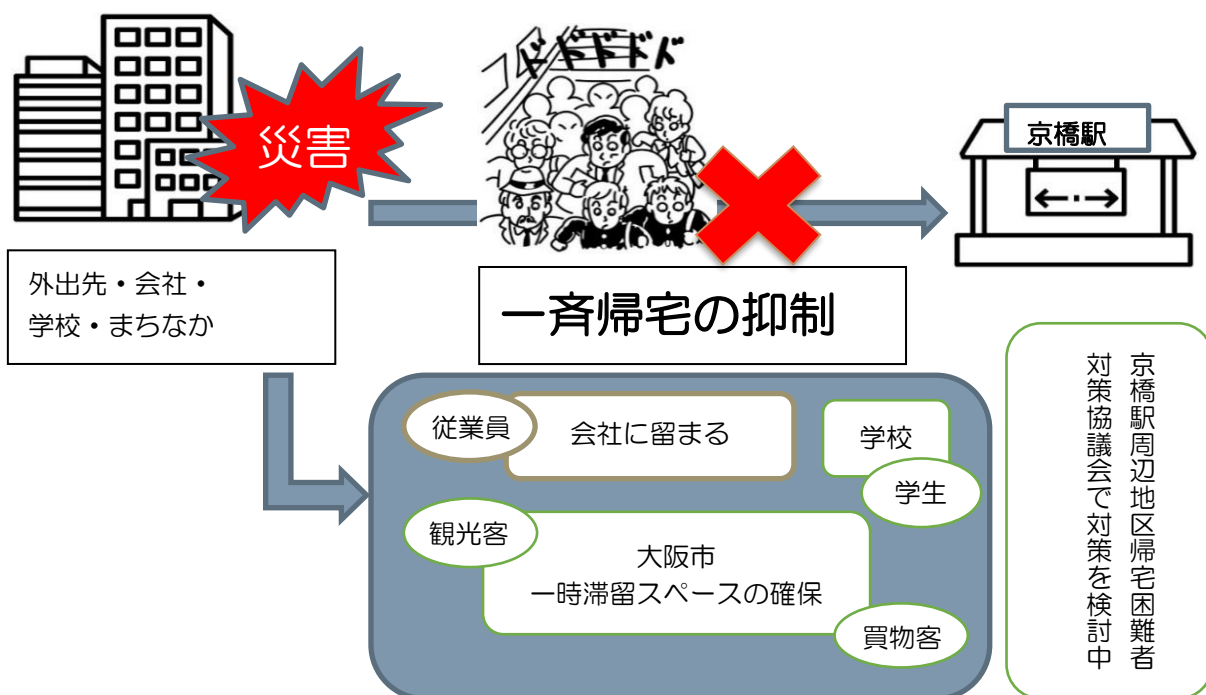
津波の可能性あり→

津波避難ビルの3階以上へ避難

津波の可能性なし→

一時避難場所へ避難

◆帰宅困難者対策



もしものときに備えて

正しい情報を入手しましょう

もしものときに備えて、いろいろな情報ツールを活用してみましょう。

携帯メールアドレスを登録すると、地震・津波・台風情報や気象に関する注意報・警報、避難指示情報など、幅広い防災情報が提供されます。

大阪市防災アプリを活用する

危機管理室ツイッターが閲覧でき、市からのお知らせや気象庁の警報・注意報が届くので、災害時の情報収集に役立てることができます。



市のホームページで紹介しています

電話が使えない！家族と連絡をとるには

「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言を登録・再生します。



災害伝言ダイヤル 171

おおさか防災ネットの登録方法

登録方法



- ③ 空メールを送信する
- ② 登録用 URL を記載したメールを送信
- ① 登録用 URL にアクセスし、登録作業を行う

(空メール送信先) touroku@osaka-bousai.net



防災情報メール

もしものときに備えて

大阪市からの避難情報について

携帯電話・スマートフォンでも
受信できます



防災スピーカーのサイレン(警報音)パターン

桜宮地域では、桜宮小学校・桜之宮東公園に設置しています。

緊急度が高くなるほどサイレンの間隔が短くなります。



音が聞けます

防災スピーカーのサイレン(警報音)パターン

緊急事態の種類	警報音パターン
テロやゲリラなど武力攻撃に関する警報 弾道ミサイル攻撃に関する警報	国民保護サイレン14秒吹鳴
大津波警報	サイレン 3秒吹鳴 3秒吹鳴 3秒吹鳴 2秒休止 2秒休止 2秒休止
津波警報	サイレン 5秒吹鳴 5秒吹鳴 5秒吹鳴 6秒休止 6秒休止 6秒休止
警戒レベル4	サイレン 10秒吹鳴 10秒吹鳴 10秒吹鳴 10秒休止 10秒休止 10秒休止
警戒レベル5	サイレン 20秒吹鳴 20秒吹鳴 20秒吹鳴 10秒休止 10秒休止 10秒休止
緊急地震速報 (震度5弱以上)	緊急地震速報チャイム音

防災行政無線テレホンサービス

防災スピーカーの音声放送の内容が聞き取れなかった場合は、放送された内容を電話で聞くことができます。

放送後「06-6210-3899」におかけください(通話料がかかります)。